

もちたま



丹波大納言小豆を使用したぜんざい



みたらし



めい せい どう 明正堂

明正堂は初代が丹波柏原の地で和菓子づくりを始めさせて頂いてより100年近く。「一菓喜心」を経営理念に、初代より一貫して素材を大切に、一つひとつのお菓子づくりに、喜びと感謝の心を込め、日々お客様に丹波を感じて頂ける和菓子をご提供させていただいております。

「もちたま」は丹波篠山産の米粉で作ったお団子と丹波の三大農産物である丹波大納言小豆を使用したぜんざいと北海道利尻産昆布の一番出汁で仕上げた、みたらしのタレがパッケージされた商品です。

明正堂が代々培ってきた和菓子技術と最新の瞬間冷凍技術により冷凍しても固くならない団子、冷凍焼けを起こさないぜんざい、離水しないみたらしのタレがこの商品の最大の強みで、この技術のおかげでお客様からの要望が一番多い「日持ち」の壁をクリアでき、全国どこでも出来立ての風味を損なわないまま丹波素材のおいしさをお届けすることが可能になりました。

そんな「もちたま」がどのように生まれたのか、それは新型コロナウイルスの影響で人と人が会うことができない日が続いたからでした。コロナ禍に伴い土産の需要は激減しました。人とも出会えず家で過ごす時間だけが増える。そんな中でもおうち時間に喜びを感じることが出来る和菓子は何かと思いを巡らせたところからアイデアが浮かび、完成された和菓子を食べるのではなく、自身の思い描く形を自身の手で作り完成させてもらうお菓子をお願い、団子とタレを別々に梱包するパッケージにしました。

かけてもよし、つけてもよし、余ったタレをパンに塗ったり、アイスを添えたりアレンジして食卓を彩る喜びを見つけ出す。和菓子を通して喜びに触れ、幸せな時間を過ごしてほしい。そんな想いで完成した商品です。

明正堂はこれからも喜びを分かち合える和菓子、そして和菓子を通して丹波地域の素晴らしさを感じていただける商品作り、お店作りに励んでまいります。

事業者概要

所在地 兵庫県丹波市柏原町柏原71
代表者 吉竹 直之
創業 1928年5月
資本金 ー
社員数 3名
事業内容 和菓子製造販売
主な販売場所 店舗、ECサイト
問合せ先 TEL: 0795-72-0217 / FAX: 0795-72-0217
E-mail: meiseidou0423@gmail.com
HP(URL) https://meiseidou.net/

沿革

昭和3年5月 初代吉竹順治が旧氷上郡柏原町上中町で創業
平成18年 吉竹直之(三代目)が中心になり、「恐竜の卵」や生チョコ大福といった地域の観光資源や洋素材を取り入れた様々な和菓子の開発販売開始
平成21年 吉竹直之(三代目)が明正堂を継承
平成23年4月 現在の店舗がある場所(丹波市柏原町柏原71)に移転
同時期に吉竹仁人(四代目)が帰丹し商品製作に加わり、「餅あんパイ」や「ぼろ善丹波」など丹波素材を取り入れた和洋折衷なお菓子を開発販売開始
平成28年10月 丹波栗スイーツコンテストで「丹麗栗」がグランプリ受賞
令和2年8月 第6回ひょうごいいね!お店表彰「こだわりサービス部門」で大賞受賞

たん ば 丹葉日和

株式会社友縁／大連飯店

株式会社友縁は丹波市柏原町にある1981年創業の中国料理店「大連飯店」を運営しています。同店では、創業当時より酢豚やエビチリなどの定番メニューから、本格中国料理のコース料理まで多彩な料理を提供してきました。昭和から平成へ移り変わると同時に、季節メニューや宴会コースなども完備し老若男女のニーズに応えられる店づくりに励んでまいりました。

また、この令和の時代においては「食で健康を守り、たくさんの笑顔ある未来を創る」を掲げ、新たな試みとして、現料理長が中国政府公認 營養薬膳師を取得しました。現代の健康意識の高まりや、食を通じて考える日々の健康維持こそが、より豊かな生活を実現できる社会全体の発展にとって重要であると考えております。

そして、丹波ならではの素材を使用し、心地の良い丹波のようなブレンド茶「丹葉日和」の販売を開始いたしま

した。ノンカフェインが嬉しい丹波市産黒豆茶ベースの可愛茶、プーアル茶と黒烏龍茶に丹波市産当帰葉やスパイスを合わせて身体の内からぽかぽかする温活茶、ジャスミン茶ベースに柑橘の爽やかな味わいが身体をすっきりと巡らせる巡爽茶、高級中国緑茶と菊花ブレンドで、秋春のモヤモヤも晴れわたるような清々しい気分になれる新晴茶の4種類の中から日々の気分やお好みに合わせて楽しめる、体と心のバランスを整える弊社のオリジナルブレンドです。日常使いしやすいティーバックタイプ(各5pc入り)で、丹波のお土産としても好評いただいております。

現在は、店頭及びイベント出店(市内外)、道の駅丹波おばあちゃんの里、とれたて野菜直売所、丹波市立薬草薬樹公園、有馬温泉 太閤の湯、雑貨店、リラクゼーション施設、エステティックサロンにて販売・提供をさせていただいております。



おんかつちや
温活茶

くーあいちゃ
可愛茶



じゅんそうちや
巡爽茶



しんせいちゃ
新晴茶

④ 4種類の中から季節やお好みに合わせて楽しめる



事業者概要

所在地 兵庫県丹波市柏原町見長5
代表者 友常 美智代
創業年 1981年
資本金 100万
社員数 3名
事業内容 飲食事業、中国茶及び中国菓子の小売、卸販売
主な販売場所 大連飯店、道の駅丹波おばあちゃんの里、JAとれたて野菜直売所、丹波市立薬草薬樹公園、有馬温泉 太閤の湯、市内雑貨店・リラクゼーション施設など
問合せ先 TEL: 0795-72-1306 / FAX: 0795-72-1306
E-mail: info@dairenhanten.jp
HP(URL) http://dairenhanten.jp

沿革

昭和56年2月 中国料理店「大連飯店」創業
平成31年3月 平成30年度【丹波すぐれもの大賞】受賞
丹波素材のごま団子
「丹波ゴールドエッグ・丹波ドラゴンエッグ」
現料理長、中国政府公認 營養薬膳師取得
市内イベントにて丹葉日和販売開始
令和2年7月 丹葉日和の販路拡大の為、
市内および阪神間への委託販売開始
令和4年6月 弊社商品【丹波市ふるさと納税返礼品】認定
令和4年10月 「丹葉日和(※可愛茶のみ)」
「丹波ちまき(丹波栗、丹波黒豆、角煮入りちまき)」
「丹波ノ幸山(丹波コシヒカリの米粉クッキー)」
令和5年9月

丹波ルエダ



丹波の素材を活かし、
スポーツ目線の付加価値を
+ 添えた商品開発



地域の魅力創造企業 ワンステージ

創業間もない企業ではありますが、地域の魅力を多角的にとらえ、多くの方にお伝えできる様に活動しています。その一つが、丹波ルエダです。

丹波ルエダは、丹波大納言小豆や青垣レモンの生産者から学んだ素材の歴史や希少性と製造業者の工夫により産み出された丹波を身近に感じいただける商品です。

丹波サイクリング協会と共に商品開発を行うことで、スポーツ目線で丹波食材を活かし、結果的に誰にでも親しみやすく手で作ってもベタ付かず、無添加のため身体にも優しいひと口羊羹が完成しました。

また、従来の羊羹では得られなかった手軽さや携帯性なども考慮し、パッケージングを試行錯誤するなかでスポーツを楽しまれている方はもちろん、観光などで丹波を

訪れた際のお土産や丹波を紹介する際の手土産としてもお使いいただけます。

“ルエダ”は、スペイン語で「車輪」の意味です。

この丹波ルエダが兵庫丹波地域を訪れた思い出と共に家族や友人と分け合い、丹波ルエダを中心に魅力が伝わり、コミュニケーションの輪が広がる様にと名付けました。

今後は、兵庫丹波地域で開催されるスポーツイベントの記念品に利用いただく機会もあり、これまで縁遠かったスポーツへのアプローチを進め消費拡大に繋がりたいと考えています。

また、現在は丹波ルエダ/プレーン・青垣レモン [各680円(税込)]のみですが地域の皆様と繋がることで新たな商品開発に努めて参ります。

事業者概要

所在地 兵庫県丹波市氷上町横田550
代表者 松井 崇好
創業 2024年
資本金 ー
社員数 1名
事業内容 スポーツ目線による地域（食材、素材、風景）の活用
主な販売場所 道の駅丹波おばあちゃんの里、ささやま玉水、ECサイト
問合せ先 E mail : onestage.matsui@gmail.com
HP (URL) https://tambaru.eda.base.shop

沿革

令和6年6月 地域の魅力創造企業 ワンステージを創業
丹波ルエダをWebショップにて販売開始
11月 丹波ルエダが丹波市観光デジタルマップのアンケート企画賞品に採用
12月 丹波ルエダを道の駅おばあちゃんの里、ささやま玉水にて販売開始

Tamba Creative HUB



◎ 自然と向き合って作業ができる集中スペース、ビーズクッションや心地良いソファがあるリラクゼーションスペースなどさまざまな空間を用意。◎



Keny Design Office

「地域のつながりをデザインする」というコンセプトのもと、丹波地域で多岐にわたるソーシャルデザイン事業を展開しています。

2020年4月にオープンした「水分け茶屋 by Amhara Coffee Stand.」は、美味しいコーヒーと共に、地域内外の人々が交流する場を提供しています。同年10月には、地域のお店を繋ぐ「みわかれマルシェ」をスタート。全10回にわたる開催を通して、地域経済の活性化に貢献しました。

そして2023年4月、「Tamba Creative HUB」が誕生しました。築100年以上の空き家を、地域の事業者様との連携や地域産材の活用により、温かみのあるコワーキングスペースとして再生。

単なる場所貸しに留まらず、地域で活躍するプレイヤーによる「星空トークライブ」や地域起業講座「丹波ライフデザインスクール」を

開催し、多様な人材が集まる共創空間へと進化させました。

「Tamba Creative HUB」から生まれた新たなアイデアや地域で活躍する人材は、地域の空き家を活用した新たなビジネスを生み出し、地域経済を活性化させる好循環を生み出しています。

これからも地域資源を最大限に活かし、人と人をつなぐソーシャルデザイン事業を通して、地域住民の暮らしや働き方を豊かにすることで、持続可能なコミュニティを築き上げる地域活性化に取り組んで参ります。



事業者概要

所在地 兵庫県丹波市青垣町大名草520
代表者 清水 健矢
創業年 2020年4月
資本金 ー
社員数 ー
事業内容 コワーキングスペース運営、コーヒースタンド運営、地域イベント企画運営、デザインマーケティング支援事業
問合せ先 E mail : kenyashimizu15@gmail.com
HP (URL) <https://onaza-creative.com/>

沿革

令和2年4月 水分け茶屋 by Amhara Coffee Stand. 開業
デザイン/マーケティング支援事業開始
令和2年10月 第1回みわかれマルシェ開催
令和5年4月 Tamba Creative HUB 開業
令和5年4月 第1回星空トークライブ開催
令和5年11月 篠山口駅マルシェの総合プロデュースを担当
令和6年7月 丹波ライフデザインスクール(起業講座)開講



グラベルキングライド in 丹波

パナレーサー株式会社

パナレーサー株式会社は、日本でたった一つの自転車タイヤ専門メーカーで、様々な自転車タイヤを創業以来70年以上にわたり製造・販売し、世界のサイクリストの足元を支えてきました。1965年に丹波市に工場を設け、2005年には本社も丹波市に移転しました。

当社はさまざまな自転車タイヤを製造するだけでなく、楽しむ機会を提供しようという考えのもと、2022年9月に行われたサイクルイベント「ニセコグラベル」に協力したことを皮切りに、全国各地のグラベルイベントに協力し開催地の集客やPRにも貢献しています。

2024年7月に行った「グラベルキングライド in 丹波」は、当社の本社・工場をスタート/ゴールとし、丹波市とその周辺を巡るサイクリングイベントで、参加

者は約100名。丹波サイクリング協会との共催で、コースは田園風景の中を走る舗装路だけでなく、未舗装の林道を交えた変化のある設定としました。コースの途中で休憩を兼ねて丹波の食を味わったり、地元農家さんの畑で夏野菜を収穫したりすることで、丹波の魅力を体感していただきました。

2025年は規模を拡大し4月に実施します。3つのコースを設定し、初心者からエキスパートまで幅広く楽しんでいただけるよう様々な企画を設けています。



。林道を走って丹波の自然を満喫



事業者概要

所在地 兵庫県丹波市氷上町石生250番地
 代表者 大和 竜一
 創業年 1952年
 資本金 1,000万円
 社員数 126人
 事業内容 自転車タイヤ、チューブの製造・販売
 問合せ先 TEL：0795-82-6563
 FAX：0795-82-6049
 HP(URL) <https://panaracer.com/>

沿革

昭和27年1月 ナショナルタイヤ㈱を大阪市に設立
 昭和40年10月 丹波ナショナルタイヤ㈱を兵庫県丹波市に設立
 平成11年10月 ナショナルタイヤ㈱と丹波ナショナルタイヤ(株)が合併
 平成17年4月 本社を大阪から兵庫県丹波市に移転
 平成26年10月 砂利道走行に適したタイヤ「グラベルキング」発売
 平成27年4月 社名を「パナレーサー㈱」に変更
 令和4年9月 北海道で行われたサイクルイベント「ニセコグラベル」に協力
 令和6年7月 「グラベルキング」を全面リニューアルしたことを記念して、当社の本社をメイン会場とする「グラベルキングライド in 丹波」を初開催

過去の受賞製品、受賞後の展開

令和元年度 きらめき部門受賞

医療・緊急・防災用 フルオーダーバッグ

マルスバック

● Maru Su Bags ●



▲ 簡単に開閉できる軽量ランドセル

DATA

本社所在地 丹波市柏原町柏原34田中ビル2F

事業内容 医療・救急・防災関連バッグの
オーダーメイド



▲ フルオーダーの医療・救急用バッグ



バッグメーカーに25年間、勤務した体験を生かし、フルオーダーの医療救急バッグを製造販売されています。きっかけは、看護師からの相談でした。「資機材が増え、これまでの既製品のバッグでは入りきらなくなった。修理してもらえず自分たちで手直ししている」と話を聞き、看護師の要望を反映したバッグを製作。「使い勝手がいい」と喜んでもらったのが、「Maru Su Bags」創業の出

発点になりました。医療や救急の現場で働く人たちの要望を取り入れたバッグは各地の病院や消防本部などに支持されています。このバッグで「すぐれもの大賞」を受賞。令和3年度には「ポータブル蓄電池専用防水バッグ」で2度目の同賞受賞を果たし、令和5年度には、障害のため右手が自由に使えない孫のために開発した「オリジナル簡単軽量ランドセル」で3度目の受賞を飾りました。

平成28年度 わくわく部門受賞

パティスリーバトン

● 合同会社とあっせ
(sasarai) ●



▲ 「パティスリーバトン」など丹波篠山の特産を使ったスイーツが並ぶ店内

DATA

本社所在地 兵庫県丹波篠山市日置397

事業内容 洋菓子製造販売・飲食業



◀ 丹波すぐれもの大賞に選ばれた「パティスリーバトン」

地元丹波篠山産の素材を使用したパウンドケーキ「パティスリーバトン」。時間をかけて焼き上げた後、その生地には合うようブレンドした洋酒を数日に分けて染みこませ、10度前後の低温で4～6週間かけてじっくり熟成させます。焼き立てにはないしっとり感を実現し、豊かな味わいと芳醇な風味を引き出すことに成功しました。既存製品より格段に賞味期限が長く、追熟によ

る味の変化を楽しむことができます。

「お茶の萬屋」（丹波茶）、「日置の庄」（丹波黒大豆）、「篠山街道」（季節の柑橘）の3種を販売。今後、さらに“丹波色”を強めるため、小豆や栗を素材に加え、組み合わせにも変化をもたせながらリニューアルを計画しています。より一層、「丹波篠山土産」に選ばれるよう、秋の観光シーズンに向けて仕上げていく予定です。

／ 過去3年間の受賞企業・製商品等 ／

きらめき (製商品) 部 門

PRODUCT INNOVATION



令和3年度

Maru Su Bags(丹波市)

ELARC (エルアーク)
ポータブル蓄電池専用防水バッグ



令和3年度

イクジウッド株式会社(丹波市)

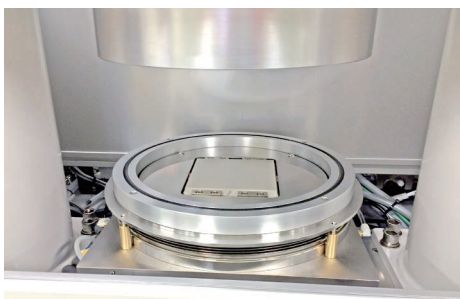
一人膳八寸



令和4年度

パナレーサー株式会社(丹波市)

ロード用自転車タイヤ AGILEST(アジリスト)



令和4年度

明昌機工株式会社(丹波市)

次世代パワー半導体デバイス製造装置
シンタリング装置



令和5年度

株式会社大地農園(丹波市)

Re:Earth (Icon)



令和5年度

FOREST GROUP(丹波市)

兵庫県産材 100% 使用のバレルサウナ



令和5年度

Maru Su Bags(丹波市)

オリジナル簡単軽量ランドセル

わくわく (食料品) 部 門

FOOD INNOVATION



令和3年度

篠山ハム株式会社(丹波篠山市)

丹波篠山モルタデッラ



令和3年度

栗さん豚吉(丹波市)

丹波栗さん豚まん



令和4年度

丹波篠山黒豆プリン和み工房(丹波篠山市)

丹波篠山黒豆プリン 5種類アソートセット



令和4年度

株式会社西山酒造場(丹波市)

甘芋ヨーグルト



令和4年度

株式会社NOTE JAPAN(丹波篠山市)

丹波篠山旅路のブルワリー



令和4年度

株式会社モーベルファーム(丹波篠山市)

完全人工光植物工場で生産したレタス



令和5年度

株式会社コベクロ(丹波篠山市)

コベクロ丹波黒納豆



令和5年度

株式会社梅角堂(丹波篠山市)

黒枝豆ようかん



令和3年度

株式会社ゆめの樹野上野(丹波市)

地域資源を活用した交流促進による
持続可能な仕組み作り



令和3年度

森の風土(丹波篠山市)

茅葺き一棟貸し古民家 森の風土



令和4年度

丹波能楽振興会(丹波市)

新丹波猿楽座



令和4年度

株式会社フォレスト・ドア(丹波市)

『森の情報発信基地』
FOREST DOOR - 旧神楽小学校 -



令和5年度

一般社団法人丹波市観光協会(丹波市)

ご当地ラーメンの開発・普及による
観光PR事業

